

## 株式会社いなげや

〒190-8517 東京都立川市栄町 6-1-1  
 広報グループ TEL 042 (537) 5031

2023年7月11日

### 「移動スーパーとくし丸 いなげや 23号車」開業及び 東京都練馬区との見守り協定締結についてのお知らせ



株式会社いなげや(代表取締役社長 本杉吉員)は、2023年7月12日(水)“移動スーパーとくし丸いなげや 23号車”を東京都練馬区、杉並区、中野区にまたがるエリアでスタートする運びとなりましたのでご案内申し上げます。

弊社では、移動スーパー事業を展開する株式会社とくし丸(徳島県；代表取締役社長 新宮歩)とフランチャイズ契約を締結し、2017年10月に東京都小平市内店舗を拠点に1号車を開業いたしました。東京都・神奈川県・埼玉県で実績を重ねノウハウを蓄積し、この度東京都練馬区にある“いなげや練馬西大泉店”を拠点に東京都練馬区、杉並区、中野区の各区内を訪問する23号車をスタートすることとなりました。弊社の移動スーパー23台目となります。

尚、開業に先立ちまして、練馬区と「練馬区高齢者見守りネットワーク事業協定」を7月1日(土)に締結いたしましたので併せてご案内申し上げます。

#### 移動スーパーとくし丸 いなげや 23号車概要

##### 1. 目的

- ・買物弱者対策・・・店舗へ出向くことが困難な方のライフライン・インフラ機能
- ・安心安全な食の提供・・・スーパーマーケットとして、地域の『食』を守る
- ・食の楽しさを提供・・・食と人を通して楽しさ、豊かさを創出
- ・就労機会の創出・・・社会参画の拡大といった社会貢献型の仕事を創出
- ・見守り支援・・・定期的な巡回による地域の防災防犯機能

##### 2. 事業内容

販売委託契約を結んだ個人事業主が、小型の特装車両(冷蔵設備あり)で弊社店舗の商品を300品目1200点程積み込み、地域の顧客を巡回し直接その場で商品を販売します。



### 3. 23号車の主な営業エリア

- ・練馬区 上石神井、下石神井、石神井台、石神井町、中村橋、東大泉、南大泉、南田中 ほか
- ・杉並区 井草 ほか
- ・中野区 上鷺宮、鷺ノ宮 ほか

4. 事業開始予定日 … 2023年7月12日(水)

5. 販売パートナー … 谷口 博宣(たにぐち ひろき)

6. 拠点店舗 … いなげや練馬西大泉店

〒170-0065 東京都練馬区西大泉 2-19-1

## 「練馬区高齢者見守りネットワーク事業協定」概要

### 1. 目的

練馬区内の、ひとり暮らし高齢者などを地域で見守ることを目的としています。

### 2. 締結日

2023年7月1日(土)

## 【創業の精神を受け継ぐ】

明治33年(1900年)、いなげやの創業者である猿渡波蔵は、大八車に野菜や干物、卵や農具などを載せ、東京・多摩地域で売り歩いていた。創業から117年後、大八車から軽トラックに乗り換えて、商売の原点となる行商(移動スーパー)を再び始めることとなりました。

## 【高齢化でニーズが高まる】

買物弱者といわれる方々が全国に825万人(2018年農水省調べ)も存在し、社会問題として深刻化しています。弊社商圏内においても、ご自宅近くの店舗に出向くことが困難な高齢者もいらっしゃる、日々の生活に支障をきたしてくる方々が増えると考えています。そこで弊社は、全国で1129台(2023年5月30日時点)が稼働中の移動スーパーとくし丸のビジネスモデルを導入し、今後益々高まる移動スーパーのニーズに対応してまいります。

## 【お買物が出来る楽しさを提供】

弊社は「移動スーパーとくし丸」を運行することにより、生活に必要な品物を「見て、聞いて、触って、感じて、選んで…」といったお買物ができる楽しさを提供してまいります。

## 【地域のお役立ち業として貢献】

今後台数を増やすことを計画しており、増加する高齢者に対して日々の「食」を通じたインフラの役割を果たしてまいります。また、定期的に訪問することで、単なる移動販売で終わることなく、地域の見守りといった“安全・安心”に貢献すべく各自治体と連携を図るなど、真の“お役立ち業”として取り組んでまいります。

いなげやグループビジョンは、「“地域のお役立ち業”として社会に貢献する」としております。とくし丸の活動を通じて、お客様の健康で豊かな食生活の実現に貢献してまいります。

いなげや移動スーパーとくし丸 公式ホームページ <https://www.inageya.co.jp/tokushimaru/>